

平成 27 年度

厚生労働科学研究補助金・日本医療研究開発機構研究費

「難治性腎疾患研究の最前線」

「難治性腎疾患に関する調査研究」

「糖尿病性腎症の進展予防にむけた病期分類—病理—バイオマーカーを統合した診断法の開発」

「腎臓機能障害者に対する安全で効果的な腹膜透析法の開発等に関する研究」

合同研究成果発表会

日時

平成 28 年 2 月 7 日（日）

13：00～17：30

（開場／12：30）

会場

学術総合センター「一橋講堂」

〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋 2 丁目 1 番 2 号

厚生労働科学研究補助金・日本医療研究開発機構研究費で行っている難治性腎疾患研究について、平成 27 年度の研究成果発表会を 3 班合同で開催いたします。

腎臓病研究の最前線にご興味をお持ちの方は、どなたでもご参加いただけます。是非ご参加ください。

参加無料、参加申込必要

対象／患者さん及びご家族、医療関係者

定員／500 名

申込期限／平成 28 年 1 月 15 日（金）

参加ご希望の方は FAX、メール、またはハガキに参加人数・郵便番号・住所・氏名・電話番号を必ず明記のうえ、下記問い合わせ先までお送りください。

後日、参加証をお送りいたします。

◆お問い合わせ◆

難治性疾患研究事業事務局

〒466-8550

愛知県名古屋市昭和区鶴舞町 65

名古屋大学大学院医学系研究科・腎臓内科

Tel:052-744-2192 / Fax:052-744-2209

E-mail: jin-shogai@med.nagoya-u.ac.jp

講演

平成 27 年度

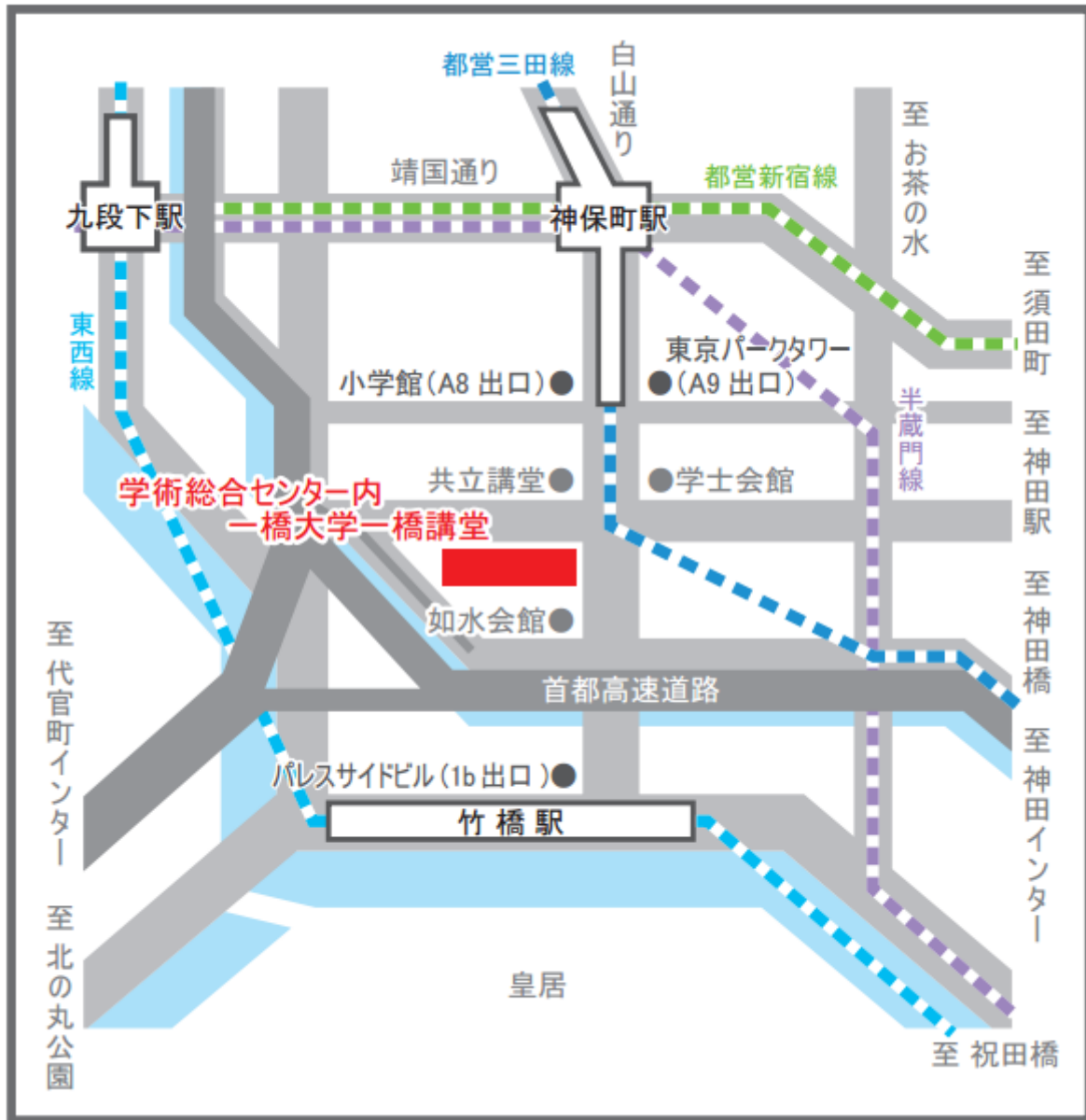
厚生労働科学研究費補助金
難治性疾患等政策研究事業・難治性疾患等実用化研究事業・障害者対策総合研究事業

合同研究成果発表会

- 13 : 00~13 : 05 日本腎臓学会理事長 松尾清一
- 13 : 05~16 : 05 「難治性腎疾患に関する調査研究」研究成果発表
- | | | |
|-----------------|----------------------|--------------|
| 13 : 05~13 : 30 | 疾患登録・調査研究分科会 | 横山仁、旭浩一、長田道夫 |
| 13 : 30~13 : 55 | IgA 腎症ワーキンググループ | 川村哲也、鈴木祐介 |
| 13 : 55~14 : 20 | 急速進行性糸球体腎炎ワーキンググループ | 山縣邦弘、杉山斉 |
| 14 : 20~14 : 45 | ネフローゼ症候群ワーキンググループ | 猪阪善隆、坪井直毅 |
| 14 : 45~15 : 10 | 多発性嚢胞腎ワーキンググループ | 武藤智、堀江重郎 |
| 15 : 10~15 : 35 | Transition ワーキンググループ | 服部元史、岩野正之 |
| 15 : 35~16 : 00 | 診療ガイドライン分科会 | |
- 成田一衛、岡田浩一、本田雅敬、藤元昭一、要伸也、柴垣有吾、望月俊雄
16 : 00~16 : 05 総括 丸山彰一
- 16 : 05~16 : 15 休憩
- 16 : 15~17 : 15 「糖尿病性腎症の進展予防にむけた病期分類ー病理ーバイオマーカーを統合した診断法の開発」
研究成果発表
- | | | |
|-----------------|----------------|-----------|
| 16 : 15~16 : 20 | 班長挨拶 | 和田隆志 |
| 16 : 20~16 : 35 | 糖尿病性腎症レジストリー | 清水美保 |
| 16 : 35~16 : 55 | 腎病理確立と国際比較 | 乳原善文、古市賢吾 |
| 16 : 55~17 : 15 | バイオマーカー開発と臨床応用 | 湯澤由紀夫 |
- 17 : 15~17 : 30 「腎臓機能障害者に対する安全で効果的な腹膜透析法の開発等に関する研究」
研究成果発表 猪阪善隆

会場のご案内

学術総合センター内「一橋講堂」
〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋 2 丁目 1 番 2 号



【交通のご案内】

東京メトロ半蔵門線、都営三田線、都営新宿線 神保町駅 (A8・A9 出口) 徒歩 4 分

※A8 出口は、近隣ビルの工事のため平成 25 年 10 月 5 日から閉鎖しております。

お越しの際には A9 出口をご利用ください。

東京メトロ東西線 竹橋駅 (1b 出口) 徒歩 4 分